

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一、六、六
Tel: 三四・四七七二
毎週一回発行

本多のぶひろ予定候補 毘森公園に遊具を 都心にある毘森公園のリニューアルを 誰もが利用できる総合公園に

毘森公園は、野球場、テニ
ス場などスポーツ施設が充
実しており、都心の市街地に
あって便利ですが、「遊具が
もつとあって遊べる公園に」
「通路がでこぼこで、ベビ
ーカーを押して歩けない」と、
住民から整備の要望が出て
います。プールは老朽化を理
由に使用停止になり、プールの
跡地は「芝生広場」になり
ますが、プールが無いのは残
念、との声が上がっています。



フルモールのイメージ



長久手 水遊び

散歩道やバーベキュー場
があったら行きたい。

以前は売店もあり、プ
ールには子どもとよく
行きました。

他の公園のように、
子どもが楽しく遊べる遊
具を作って（子育て中
のママ）

毘森公園の再整備で 安心して利用できる公園に

豊田スタジアムには、市か
ら毎年十億円程の持ち出しを
続けています。駅前北地区再
開発KIRARAビルは、総事業費
231億円でそのうち7割が
公金投入です。12月議会で
は、根本市議がオープン以来
のこのビルの状況を質問し、
多くの既存店舗は転出し、1
階には大きな空き店舗がある
ことが答弁されました。街は
綺麗になっても、イベントの
無い日にぎわいはあるので
しょうか



昭和村 アスレチック



市議補選予定候補
本多のぶひろ

市の「都心環境計画」では駅
前通りを、バスも含め車の乗
り入れ全面禁止のフルモー
ル化（歩行者専用道路）する
計画で、一千四百万円で交通
量影響調査を行っています。
フルモールにして、都心に広
場を作るより、毘森公園で水
遊びができる施設や遊具の
整備などの市民の要望に応
えることが優先ではないで
しょうか。

太田市長は市債を減らし
「貯金」と合わせ、八百四億
円の財政運営上余力を蓄え
た、と新聞で報じられていま
す。予算の使い道が問題で
す。

本多のぶひろ市議補選予
定候補は、皆さんの声を聞
き、身近な公園整備の実現に
取り組みます。



桃花台 滑り台

本多のぶひろ先頭に宣伝



高岡地域、若林駅前
2日早朝に宣伝しました。
「南部に救急医療」をと、
訴えました。

アベ政治許さない行動

2月3日(月)

午後1時から30分
豊田市駅デッキ

主催: 豊田革新懇

共闘が大きく前進した年
今年は政権問題が焦点 2019年

— 昨年は、市民と野党の共闘が大きく前進した年になりました。

昨年の参院選では、32の1人区すべてで野党統一候補を実現。その後の埼玉、岩手での県知事選での勝利、高知での大善戦・大健闘につながりました。この流れは、国会共闘でも「桜を見る会」疑惑追及で安倍首相を追い詰める大きな力に。

この成果を踏まえ、いま、政権の問題が大きな焦点に。日本共産党と各野党党首の会談で、「安倍政権を倒し、政権を代え、立憲主義を取り戻す」という方向で、一致を確認。

今年は、安倍政治を終わらせ、新しい政治をつくる年にしようではありませんか。

野党連合政権

安倍政権「終わり」の年にしましょう

政治のモラル崩壊、内政・外交の破綻がいきつくところまできて、八方ふさがりの安倍政権。最後にすがっているのが憲法9条改定です。絶対に軽視できません。

今年、2020年は、国民のたたかいを広げにひろげて、「終わり」が見えてきた安倍政権を終わりにし、新しい希望ある政治に切り替える年にしましょう。

「ペコペコ外交」止め、
自主自立の外交に

— 「安倍外交」は、①トランプ大統領いいなりの対米従属外交。言われるままの兵器の「爆買い」をし、沖縄県民の総意を無視した辺野古新基地建設推進、いま、トランプ政権のイランに対する軍事的挑発のなか、自衛隊の中東沖派兵を国会にかけずに閣議決定。②対口外交でも領土問題で「2島決着」というとんでもない譲歩のカードを切り、それも拒否され大破綻。③対中外交では、春の習近平主席の訪日を最優先、尖閣諸島への中国船侵入の激化に、抗議・中止も求めようとしません。

対米、対口、対中にたいしては「ペコペコ外交」、そして自分より弱いと見た韓国には居丈高。こんな外交は終わりにし、自主独立の外交に切り替える年にしましょう。

「桜」疑惑、カジノ汚職—野党の
「追及本部」で徹底追及

— 「桜を見る会」疑惑、カジノ汚職、どちらも安倍首相を直撃する大問題に発展。一国の為政者が国民の税金を使って有権者を公然と買収し、数々の違法行為を行い、データを闇に葬り、公然とウソをつく—こんなことが放置されたら、日本は法治国家でなくなってしまう。野党は「桜を見る会」疑惑、カジノ汚職の両方に、「追及本部」をつくり、通常国会で冒頭から追及します。安倍首相に今度こそ引導を渡そうではありませんか。

2020年
道を開く
年に



衆議院議員
(比例東海ブロック)
党准中央委員
本村伸子



前衆議院議員
(比例東海ブロック)
党准中央委員
島津幸広

日本共産党

消費税を5%減税
“くらしと経済救う国民的大運動”に全力

— 消費税10%が新たな大不況をつくりだしつつあります。増税による消費の落ち込みは、8%引き上げ直後より大きくなり、中小業者には、値引き競争や複数税率の事務負担などで2重3重の打撃。安倍政権の経済政策は出口のない悪循環に。

この悪循環を断つには、消費税を緊急に5%に減税し、社会保障充実・暮らし応援に切り替えることです。財源は、空前のもうけをあげている富裕層・大企業に応分の負担を求める「消費税に頼らない別の道」に転換することです。日本共産党は、くらしと経済を救う国民的大運動に全力をあげます。